

# 履修生原簿兼誓約書記入方法

\* 誓約書の氏名は自署してください。

## 1 《所属コード》

記入不要です。

## 2 《前学修番号》

以前に首都大学東京の科目等履修生として在籍し、学修番号(8ケタ)を付与されている方は、その番号を記入してください。

なお、身分が変わる場合(20年度に社会人聴講生だった方が、21年度は科目等履修生になろうとする場合)は、前学修番号は記入しないでください。

## 3 《氏 名》

- (1) カナ氏名・漢字氏名・英字氏名(ローマ字)のすべてを記入してください。
- (2) カナ氏名・漢字氏名は、姓と名の間を1文字あけてください。なお、濁点・半濁点は1文字に含みます。
- (3) 英字氏名は、姓、名の順に大文字で記入し、姓と名の間「,」を入れてください。  
長音記号は使用できません。外国人で通称名の使用を希望する場合は、通称名でもかまいません。

< 記入例 >

カナ氏名	ヒガシキョウコ
漢字氏名	東京子
英字氏名	HIGASHI, KYOKO

## 4 《性別コード・生年月日》

- (1) 性別コードは、男性:「1」、女性:「2」を記入してください。
- (2) 西暦を用い、年・月・日の順に数字を記入してください。数字が1桁の場合は、それぞれ数字の前に「0」を記入してください。

< 記入例 >

4	性別	2	コード	生年月日 (西暦)	1	9	7	7	0	3	2	1
---	----	---	-----	--------------	---	---	---	---	---	---	---	---

5 《国籍(本籍)コード》

- (1) 日本人は、自分の本籍地の都道府県名を漢字で記入し、都道府県コードを記入してください。  
 (2) 外国人は、自分の国籍名を漢字又はカタカナで記入し、国籍・地域コードを記入してください。

【都道府県コード】

都道府県名	コード	都道府県名	コード	都道府県名	コード	都道府県名	コード
北海道	001	東京都	013	滋賀県	025	香川県	037
青森県	002	神奈川県	014	京都府	026	愛媛県	038
岩手県	003	新潟県	015	大阪府	027	高知県	039
宮城県	004	富山県	016	兵庫県	028	福岡県	040
秋田県	005	石川県	017	奈良県	029	佐賀県	041
山形県	006	福井県	018	和歌山県	030	長崎県	042
福島県	007	山梨県	019	鳥取県	031	熊本県	043
茨城県	008	長野県	020	島根県	032	大分県	044
栃木県	009	岐阜県	021	岡山県	033	宮崎県	045
群馬県	010	静岡県	022	広島県	034	鹿児島県	046
埼玉県	011	愛知県	023	山口県	035	沖縄県	047
千葉県	012	三重県	024	徳島県	036		

【国籍・地域コード】

国籍・地域名	コード	国籍・地域名	コード	国籍・地域名	コード	国籍・地域名	コード
大韓民国	101	ミャンマー	111	トルコ	122	ガーナ	133
朝鮮民主主義 人民共和国	102	アメリカ	112	バングラデシュ	123	ルーマニア	134
		イラン	113	ケニア	124	モンゴル	135
中国	103	ギリシャ	114	ロシア	125	ナイジェリア	136
台湾	104	カナダ	115	インド	126	イタリア	137
香港	105	メキシコ	116	イギリス	127	グルジア	138
マレーシア	106	ウルグアイ	117	フランス	128	シリア	139
ベトナム	107	アルゼンチン	118	ドイツ	129	レバノン	140
ラオス	108	ブラジル	119	フィリピン	130	その他	199
タイ	109	オーストラリア	120	エジプト	131		
スリランカ	110	インドネシア	121	ポーランド	132		

\* 朝鮮民主主義人民共和国の人は、省略して「朝鮮」と記入しても可。

〈記入例〉

5 国籍 (本籍)	大阪府	コード 027
--------------	-----	------------

6 《住所・〒・TEL》

- (1) 都道府県の欄に都道府県名を漢字で記入し、コード欄には上記5の都道府県コードから該当するコードを記入してください。  
 都道府県を除いた住所を記入する欄では、アパート名等の前は一文字あけてください。  
 (2) 電話番号は市外局番から記入し、局番間に「-」を入れてください。(携帯電話の番号でも可)

〈記入例〉

住所	都道府県 東京都	コード 013	〒	1	9	2	-	0	3	6	4
	八王子市南大沢1-9-8 南大沢コーポ 202										
TEL	042-677-XXXX										